

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年8月16日 (2018.8.16)

【公開番号】特開2017-5708(P2017-5708A)
 【公開日】平成29年1月5日 (2017.1.5)
 【年通号数】公開・登録公報2017-001
 【出願番号】特願2016-114743(P2016-114743)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 72/14 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 72/14

H 0 4 W 72/04 1 3 1

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成30年6月14日 (2018.6.14)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 4 8
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 4 8】

上述のいずれかの実施例において、UEは、設定されたアップリンクリソースによって、媒体アクセス制御 (MAC) プロトコルデータユニット (PDU) をパディングのみとともに送信するわけではない。パディングは、(i)パディングビット、(ii)パディングビットに関連する少なくとも 1 つのサブヘッダ、(iii)3GPP TS 36.321のバージョン12.5.0に開示されているパディングバッファ状態報告 (BSR) に対応するMAC制御要素、(iv)パディングBSRに対応するMAC制御要素に関連するサブヘッダ、(v) 3GPP TS 36.321のバージョン12.5.0に開示されているパディングサイドリンクBSRに対応するMAC制御要素、および/または (vi) パディングサイドリンクBSRに対応するMAC制御要素に関連するサブヘッダを含む。

【誤訳訂正 2】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 8 5
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 8 5】

様々な実施例において、UEは、割当て要求やBSR制御要素を送信する前に、あるいは送信に使用可能なデータが存在しない場合に、第 2 のシグナリングを受信する。別の実施例では、UEは、設定されたアップリンクリソースによって、MAC PDUをパディングのみとともに送信するわけではない。

【誤訳訂正 3】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 8 6
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 8 6】

上述の実施例のいずれかにおいて、UEは、設定されたアップリンクリソースによって、媒体アクセス制御（MAC）プロトコルデータユニット（PDU）をパディングのみとともに送信するわけではない。他の実施例において、パディングはパディングビットを含む。あるいは、パディングは、パディングビットに関連付けられた少なくとも1つのサブヘッダを含む。また、パディングは、パディングバッファ状態報告（BSR）に対応するMAC制御要素を含んでいてもよい。パディングは、パディングBSRに対応するMAC制御要素に関連するサブヘッダを含んでいてもよい。別の実施例では、パディングは、パディングサイドリンクBSRに対応するMAC制御要素を含む。あるいは、パディングは、パディングサイドリンクBSRに対応するMAC制御要素に関連するサブヘッダを含む。